

仙台市地震ハザードマップ

Earthquake Hazard Map

太白区版 Taihaku Ward

長町 - 利府線断層の地震による建物被害想定分布図

(地域の危険度マップ)

Building Damage Risk Map for the Nagamachi-Rifu Faults Earthquake

《地域の危険度マップ》

このマップは、建築物の所有者等が地震防災対策をより身近な問題として意識することができるよう、平成14年度仙台市地震被害想定調査の資料及び手法に基づいて、地震の規模や震源の距離から予想される揺れと液状化の影響を考慮し、建物被害（全壊相当）がどの程度の割合で発生する可能性があるのかを50mメッシュごとに表示したものです。

なお、メッシュの境目が建物被害の境界を示す訳ではありません。また、設定した震源特性や地下構造には不確定部分があるため、地震の発生仕方によって、実際の建物被害の割合は変動することがあります。

《長町-利府断層による地震：想定した地震の規模：マグニチュード7.5》

仙台市から利府町にかけて、ほぼ南北に延びる長さ約40kmの活断層です。この断層は、約3000年に一度程度の割合で発生していると考えられ、予想される地震の規模はマグニチュード7.0から7.5程度で、今後30年以内に発生する確率は、1%以下と考えられています。

建物危険度 (全壊率 (%))

Rank Damage Ratio

Rank 7	(30以上)
Rank 6	(20~30)
Rank 5	(10~20)
Rank 4	(7~10)
Rank 3	(5~7)
Rank 2	(3~5)
Rank 1	(3未満)

●全壊率は、地震の揺れと地盤の液状化の双方の影響を受けて全壊または大破した建物の棟数の割合(百分率)で表しています。
Damage ratio shows the percentage of a number of severe damaged building (estimated) against total number of buildings.

●建物危険度は、全壊率を7区分し、相対的な被害発生を恐るをランクとして表現しています。
Rank means relative disaster scale. Higher rank is, severer building damages would be estimated.

凡例 Legend

- 行政区界 City and Ward Boundary
- JR 新幹線 Railway JR Shinkansen
- JR 在来線 JR Railway
- 地下鉄 南北線 Subway Nanboku-sen
- 高速道路(有料道路) High Way Road and Turnpike Road
- 国道 Road (National Route)
- 主要県道 Road (Prefectural Road)
- 市町村道 Road (Municipal Road)
- 市役所 City Hall
- 区役所 Ward Office
- 公共施設・建物 Public Facility
- 学校 School
- 公園・緑地 Park and Open Space
- 水域(海・河川・ため池ほか) Water Area (Ocean, River, Pond etc.)
- 長町 - 利府線断層 Nagamachi-Rifu Fault System

太白区西部

Western Part of Taihaku Ward

秋保総合支所
Akiu General Branch

このマップについてのお問い合わせは、
仙台市都市整備局建築宅地建築指導課 (TEL 214-8323)
または、お近くの区役所建設部街並み形成課まで、お寄せください。

このマップは、住宅・建築物の耐震化を促進することを目的に作成した想定図です。